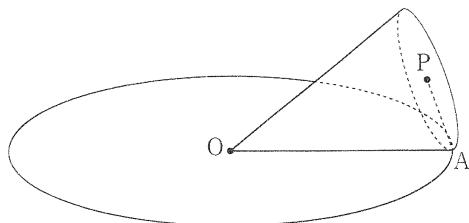


2/1 実施分

問6 右の図1のように、底面の半径APが6cmの円すいを、その頂点Oを中心として平面上で転がしたところ、図1に示す円を1周してもとの場所にもどるまでちょうど3回転した。

このとき、次の問いに答えなさい。ただし、円周率は π とする。

図1



(ア) この円すいの体積として正しいものを次の1～6の中から1つ選び、その番号を答えなさい。

1. $100\sqrt{2}\pi \text{ cm}^3$

2. $121\sqrt{2}\pi \text{ cm}^3$

3. $100\sqrt{3}\pi \text{ cm}^3$

4. $144\sqrt{2}\pi \text{ cm}^3$

5. $121\sqrt{3}\pi \text{ cm}^3$

6. $144\sqrt{3}\pi \text{ cm}^3$

(イ) この円すいの表面積として正しいものを次の1～6の中から1つ選び、その番号を答えなさい。

1. $64\pi \text{ cm}^2$

2. $81\pi \text{ cm}^2$

3. $100\pi \text{ cm}^2$

4. $121\pi \text{ cm}^2$

5. $144\pi \text{ cm}^2$

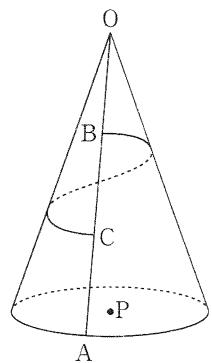
6. $169\pi \text{ cm}^2$

(ウ) 次の□の中の「す」「せ」にあてはまる数字をそれぞれ0～9の中から

1つずつ選び、その数字を答えなさい。

この円すいの側面上に、図2のように母線OAの長さを3等分する点をとり、それぞれ頂点Oから順にB, Cとする。点Bから円すいの側面上を1周して点Cまで引いた線のうち、最も短い長さは□ $\sqrt{□}$ cmである。

図2



(問題は、これで終わりです。)